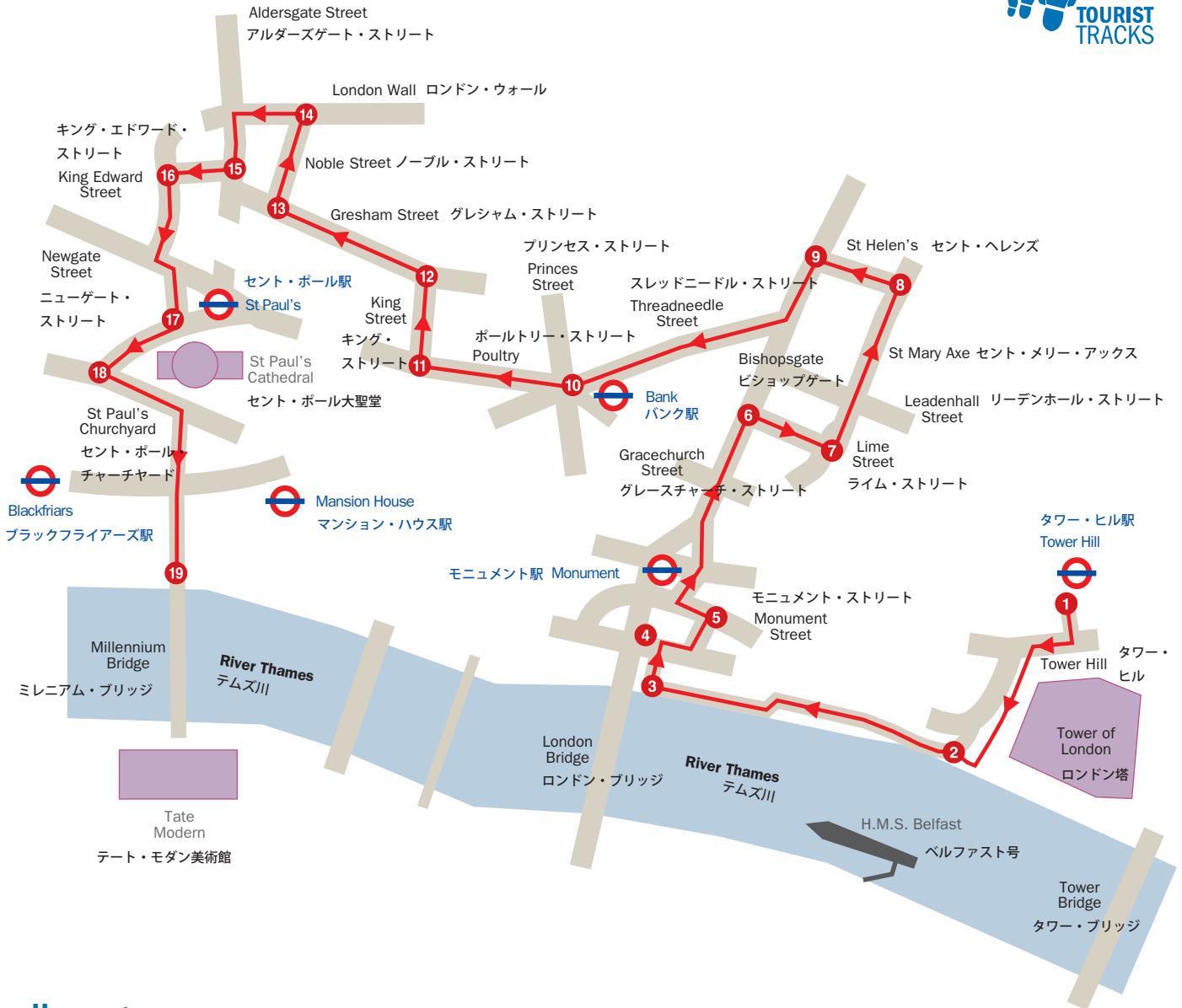




日本語版

CITY OF LONDON  
Centre of Modern London

In Association with:



walk-caster.com



INTRODUCTION

ロンドンの「シティ」は、紀元1世紀にローマ人の交易場として生まれた町です。そして21世紀の現在、シティは世界有数の金融センターの一つになっています。今日ではロンドンのほんの一部となっていますが、ローマ時代のシティは城壁に囲まれ、人々は皆その中で居住していました。私達が立っている所から3キロほど西に位置する「ウェスト・エンド」は、当時はほとんど人が住んでいない田舎だったのです。

今日のシティは商業と金融の中心地となっていますが、かつては大勢の人が居住する場所だったことを覚えておいてください。ちょっと歩いてみると、その面影を至る所に見ることができます。

金融地区であるため、シティの様子は週日と週末とではがらりと変わります。月曜から金曜までは、大勢のビジネスマンが忙しそうに行き来するシティですが、週末になるとほとんど無人の町に一変します。誰もいない町を歩くと、道路を独り占めできるかも知れませんよ。

